

ときわ通信

文責；いわき市立湯本第二小学校長 小川幸一

「響け心に！輝く笑顔！みんなの思いを届けよう！」 みんながんばった学習発表会

21日(土)に、学習発表会が行われました。今回は、6年生の豊田さんのスローガンが子どもたちから採用されました。練習のときからどんな思いを届けるか考えながら、みんなで協力し合って表現できるようにがんばってきました。10月20日に授業研究会が行われ、それからの練習でしたので、短い期間で不安もありましたがそんな不安など微塵も感じさせないくらいそれぞれの学年が立派な発表ができたこと、本当にうれしく思います。

<1年生>

開幕のことば

劇；11ぴきのねこ



長時間の劇をしっかり行い、入学当初の様子から大きな成長が見られました。

<2年生>

劇；忍たま ゆもと学園



忍者の修行と絡めて組み体操などの難しい演技を軽快に元気よく披露しました。2年生らしい楽しい発表でした。

<3年生>

劇；ちいちゃんのかげおくり



戦時中の家族に起こった悲劇を、情感豊かに演技しました。国語の時間での読取り学習の充実振りがうかがえます。

<4年生>

音楽；校歌、スターウォーズのトレ



方部音楽祭の発表以上に迫力とダイナミックさが磨かれ、すばらしい演奏となりました。宇宙での戦いが表現されました。

<5年生>

総合劇；日渡の関



通行料の代わりに芸を披露するというコミカルな劇の中で音楽や体操などの発表をしました。全員でのダンスは圧巻でした。

<6年生>

劇；フェアプレーごっこ
開幕のことば



自分の役を理解し、フェアプレーとは何かを問うシリアスな劇をしっかりと発表しました。

全体的に昨年以上に演技の質の高い発表となったと思います。これは、普段の授業や家庭学習の中で、読んで、聞いて、話して理解するという力が高まってきたこととともに、研究会の成果の表れと考えています。今後とも授業の充実に努めてまいります。

来校された多くの皆様方に、マナーよく最後までじっくりご覧いただきありがとうございました。

1 2月の行事

1日(火)避難訓練

2日(水)集金日

4日(金)お弁当の日 授業参観日

学級懇談会 PTA役員会

6年租税教室 5年性教育

6日(日)湯本第二幼稚園生活発表会

7日(月)5校時限(～11日)

<スクールカウンセラー来校日>

2日・9日・16日

10日(木)3年スマイルミッション写真撮影会

11日(金)地区なかよし会

15日(火)5年算数授業公開

17日(木)1・2年リズム体操

18日(金)図書ボランティア読み聞かせ会

22日(火)第2学期終業式 下校11:15

23日(水)天皇誕生日

24日(木)冬休み(～1月7日)

<学校司書来校日>

4日・11日・18日

校内持久走記録会

4日(水)、雲ひとつない晴天のもと、元気いっぱい校内持久走記録会が行われました。

本校では4月から全校で毎朝走ってきました。また、10月からは、本会のために休み時間に自分の記録を縮めるための練習を行ってきました。そのためか、今年は全員完走することができ、記録も伸びました。1年男子400m走で、嶋原瑛太君が1分28秒08という新記録を出したこともうれしいことです。

走ることは体全体の神経を活性化させ、バランスの取れた体づくりに最適です。これからもみんなで走り、体と心を鍛えたいと思います。



鑑賞教室「だいたい色の空」

25日(水)、鑑賞教室が行われ、劇団トムプロジェクトによる劇、「だいたい色の空」を鑑賞しました。



話の内容は、昭和22年の生活から平成27年にタイムスリップし、当時と現代の遊びや生活の違い、自然の豊かさの違いを知り、環境を大切にしていこうと訴えた作品です。劇中において、6年生が「遊ぶ子ども達」という役で参加し、みんなで楽しく遊ぶ様子を表現しました。中には、本職の役者さんに負けないくらいの演技力でお芝居をしていた児童がいて、劇団の方々も驚いていました。

ヤングアメリカンに参加して

10月22日(木)に、4・5・6年生が、15人の外国の方々と、ひとつのミュージカルを作り上げ発表するという学習が行われました。多国籍の若さあふれる人たちと、片言の英語と体でのコミュニケーションだけで、難しいダンスを次々に覚え、すばらしい作品を作り上げました。参加した子どもたちの感想を紹介します。

- ・自分は自分でいいんだと思った。
- ・ダンスや歌は成功すればいいのではなく楽しむことが大事だということが分かりました。
- ・英語がしゃべれなくても身振り手振りで通じ合えることが分かった。
- ・なんでもやってみることは大切だ。

がんばっています！集団登校(回想)

先週、初冠雪が県内あちこちで見られ、いよいよ冬の到来を感じさせます。そんな中、子ども達は寒さに負けず元気に集団登校をしています。

集団登校は私もしていました。私の故郷郡山は、冬は風が強く雪も降ります。路面は凍結し歩くのが大変です。しかし、特別な事情がない限りみんな歩いてきます。それは、「学校に行くことは自分のためであり、それが子どもにとっての仕事だから。仕事は人を頼る前に自分でするものだから。」と父親から教えられたことを思い出します。

集団登校を通して、強い心と体、地域の仲間たちとの連帯感を培ってほしいと願います。がんばれ！湯二小っ子！